



11月7日(日) 「総合防災訓練」の日です

学区の自主防災会本部、各自主防災部、関係行政機関が一体となって実施される地震災害に対する総合的な防災訓練です。

その主眼は自主防災会、消防分団の自立を目指すもので、消防分団の指導のもと、自主防災会専門部が各自治会内の自主防災部の応急活動(消火、救出救護等)を指導します。

日時 11月7日、午前8時30分～正午

場所 学区全域と桂坂小学校グラウンド(雨天の時は体育館)

参加 学区自主防災会及び各種団体。西京区役所、西京消防署、桂坂消防分団

訓練 8時30分「地震発生」の告知放送——[防災訓練を行います。各防災部ごとに一時避難場所に避難し、人員及び被害状況を確認した後、9時15分までに桂坂小学校グラウンドに避難して下さい]

訓練内容——① 煙中避難訓練 ② 消火訓練 ③ 救急訓練[AED操作訓練] ④ 搬送訓練[人力搬送、応急担架作成] ⑤ 消防分団の小型動力ポンプによる放水訓練 ⑥ 給食給水[炊き出し]訓練

11時45分 閉会

★各防災部には、救出用資器材いわゆる「七つ道具」として、新たに「練習用三角巾」・「折り畳み担架」が配備されました。

20101026
[10・05]
総 153号

発行
桂坂
自治連合会
広報編集部

この一五三号は、
三頁立てで、二枚目
の裏は白紙です。
広報編集部

地域の福祉 みんなで参加

赤い羽根共同募金のお知らせ

今年度も共同募金の取り組みの季節が近づいてまいりました。

皆様方のご理解・ご協力に支えられて、10月1日から12月31日まで、募金運動が全国一斉に行われます。

今年度のスローガンは「地域の福祉、みんなで

参加」で、六四回目を迎えます。共同募金会では「安心、安全な街づくり支援」をテーマにお寄せくださった寄付金を地域の様々な福祉活動(社会福祉協議会・社会福祉施設・社会福祉関係団体・NPOボランティアグループ)推進のために使わ

せていただきます。今年も、赤い羽根共同募金へのご協力の程宜しくお願い申し上げます。なお、桂坂学区におき

ましては、11月1日より11月30日までを募金期間とさせていただきます。桂坂学区分会長 松井 政枝

秋の空ゆとりと マナーで事故はなし

「安心と安全のまち」目指して

高齢者の交通事故防止を運動の基本として、秋の全国交通安全運動が実

施されました。●夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用の歩

11月14日(日)

桂坂ふれあいクリーンデー

朝の陽射しを浴びながら今日は一つ、ご近所の皆さんと一緒にきれいにしましょう。「桂坂の街」を！クリーンデーは、桂坂の自治活動の発端となったもので、新天地・桂坂に移り住んだ見知らぬもの同士の前庭掃除から始まって今では学区全体の「ふれあい」をうたう行事「さわやかな「共汗」の一日」といっていきましょう。

樹々の梢も次第に色づき、桂坂もいよいよ錦秋の秋を迎えます。桂坂の皆様方益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、去る10月11日、第20回記念 桂坂学区民体育祭は、スポーツ日和の素晴らしいお天気に恵まれ盛大のうちを終了できました。これ偏に皆様のご参加ご協力があったからこそです、本当に有難うございました。

お蔭様で子どもたちからお父さんお母さん、そしておじいちゃん、おばあちゃんまで多くの世代の方々が一堂に集まって家族の絆を確信され、またご近所の方々と共に楽しく過ごされコミュニケーションの充実を更に深められたと思います。私たち役員一同、皆様

御礼

桂坂体育振興会
会長 布本和久
役員 一同

展のために事業を進めてまいりました。ご参加をお待ちしております。最後にになりましたが、この体育祭の原動力ともなる貴重な協賛金および助成金、お祝金を頂戴いたしました皆様方に厚く御礼を申し上げます。また、選手集めをしていただきました各自治会の体育委員長様、そしてお手伝いいただきました桂坂の自治連合会と各種団体の皆様方に、この紙面をお借りして御礼申し上げます。有難うございました。



交通事故防止

(特に反射材用品等の着用の推進)

● 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートへの正しい着用の徹底

● 飲酒運転の根絶

● 交通安全運動

交通安全運動期間(9月21日～9月30日)の初日、西京警察署で運動スタート式が行われ、上野警察署長、古川西京区長の挨拶、小石西京区交通安全推進連合会幹事長の力強い安全宣言の後、千代原口・西友桂店前において、チラシおよび啓発物の配布、啓発用プレートによる二輪車、自動車への啓発活動を行いました。

た。

● 高齢者の運転教室

桂坂交通安全推進会は9月24日に、きんき安全自動車学校と西京警察署の協力で「高齢者ドライパー教室」を開催し、交通事故防止の大切さについて再認識してもらいました。

● 路上の迷惑駐車

桂坂学区は、皆様方のご協力により「安心安全なまち」として高い評価をいただいております。その反面、夜間、長時間にわたる道路へ駐車し、ご近所から大変迷惑を受けているとの報告を受けております。自宅周辺は駐車禁止標識がなくても道路上に駐車しガレージ

として使用することは禁止されており、適用法令を抜粋して掲載しますので参考にしてください。

『自動車の保管場所の確保等に関する法律』(抜粋)

● 道路上の場所を自動車の保管場所として使用してはならない(常習性・反復性・悪質性等)

● 三月以下の懲役又は二十万円以下の罰金

● 自動車夜間(日没から日出までの時間)

に道路上の同一場所に引続き八時間以上駐車することとなるような行為

● 二十万円以下の罰金 『道路交通法』にも停車および駐車を禁止する場所が規定されていますので再読してください。

桂坂交通安全推進会は桂坂学区の安心安全な街づくりのために活動しております。今後ともご協力をお願いいたします。

桂坂交通安全推進会
会長 森園 秀治



総合優勝

つばき自治会

つばき自治会の皆さん
総合優勝おめでとうござ
います。

10月10日に予定されて
いた学区民体育祭はあい
にくの雨のために翌11日
に変更になりましたが、
当日の会場は、トラック
やフィールドで懸命に駆け
、ボールを操り、また
心一つにして競いあう
選手の生気躍動に、一日
中歓声に包まれました。

参加者も年ごとに増え
少子化が云々される中で
子どもさんの姿が目立ち
ました。学校や園などの
運動会とは違って、大人
と子どもが一堂に会し、
しかも力を合わせて一つ
の競技に集中し応援する
という、スポーツの祭典
ならではの雰囲気は溶け
込み楽しんでるよう
でした。

今年、あすなろ自治
会が初めて参加されまし
た。オープン参加とはい
え、これで一五自治会す
べて、文字どおり「学区
民」の体育祭となりました。
来年はぜひ、あすな
ろ選手団として各競技に
参加されることを望んで
おります。

主な種目の結果

- 総合優勝 つばき
- 準優勝 しらかば

学区民体育祭

3位 さつき

はなみずき
もみのき

綱引き

1位 さつき
2位 ひいらぎ
3位 しらかば

玉入れ

五〇個 どれのき
四六個 つばき
四五個 あかしあ

大玉ころがし

1位 さつき
2位 ひいらぎ
3位 もみのき

小学生リレー(女)

1位 つばき
2位 ひいらぎ
3位 かえで

小学生リレー(男)

1位 もくれん
2位 もみのき
3位 しらかば

一般リレー

1位 はなみずき
2位 どれのき
3位 もみのき

ゴルフ同好会の活動

山の手倶楽部より

私たちがゴルフ同好会は
平成10年10月に結成し、
同年10月に第1回ゴルフ
競技会を、丹波の瑞穂ゴ
ルフ場にて開催いたしま
した。当時参加者は九名
でしたが、現在では会員
数五四名となりました。
年四〜五回競技会を開
催し、昨年9月には第40
回の記念大会を行うまで
となりました。会員数も
年々多くなり、競技会も
大変活気あるもので、和
気藹々の中にも競技を競

い合う楽しさも増してお
ります。
親睦を深め健康維持の
ため会員さんはすこぶる
元気で、益々意気軒昂で
ゴルフを楽しんでおられ
ます。
また最近ゴルフ場では
私たちのプレー中にのん
びりと草を食う鹿や猿、
狸等が見られ、私たちが
いても逃げることなくプ
レーを見ているようでも
あり、自然を感じます。
かつて、ゴルフは贅沢

な遊びとして他のスポー
ツでは見られない利用税
が掛かりますが、今は七
〇歳以上は非課税となっ
ています。また各ゴルフ
場も集客力を高めるため
に各種イベントなどを行
い、プレー費を下げ、一
時と較べると安価にてゴ
ルフが楽しめるようにな
りました。
私たちがゴルフ同好会は
「親睦」と「健康維持」
「生き生き長寿」のため
これからもゴルフを永く
楽しみたいと思っていま
す。

桂坂にお住いの皆さん
私たちが一緒にゴルフを
楽しませんか。大いに
歓迎します。
ゴルフ同好会
橋本 浩季

洛西ふれあいの里秋祭

編集委員 上原 亜矢

去る10月2日、3日の
二日間、「洛西ふれあいの
里秋祭り」がふれあいの
の里一帯で開催されまし
た。2日は作品展、3日
はふれあいの里グラウン
ドにおいてイベントが行
われました。

3日の天候は曇りのち
雨でしたが、ステージは
どのグループも元気いっ
ぱい。子どもたちのダン
スや合唱は本格的で、た
くさん練習したことがう
かがえます。素晴らしい
パフォーマンスに感心し
つつも微笑ましく、見て
いるこちらも思わず笑顔
になってしまいました。

また、大人のパフォーマンスも
お笑い寄りのもの
あり本格的なものありで
大いに楽しめました。
今回、出演者として参
加しましたが、ステージ
と客席が大変近く、出演
者とお客さんが一緒にな
って楽しめるステージだ
と思えました。
ステージ脇には多くの
販売コーナーや模擬店が
ありました。先程までス
テージに出演していた子
どもたちが今度はお客さ
んとなり、当てる物やゲー
ムを楽しんでいました。
遊ぶだけではなく、小学
生ともなると模擬店を切

り盛りする様子が見受け
られました。
あいにく途中から雨と
なってしまうましたが、
ステージを西総合支援学
校の体育館に移して続行
し、イベントを盛り上げ
ました。

購入した手作りクッキ
ーが美味しかったので来
年も買いたいこうと思っ
た次第です。秋の楽しい
一日でした。
本イベントでは無料の
シャトルバスも走ってお
り、アクセスも良かった
ようです。

まだ行ったことのない
方も来年は訪れてみられ
てはいかがでしょう。
り盛りする様子が見受け
られました。



助産師に学ぶ イマドキの いきいき孫育て講座

ひろげよう！子育て孫育ての輪

日時 11月27日(土) 13:30~16:30 (受付13:00~)
会場 ふれあい会館 1F 第1研修室
料金 無料

(申込みは不要です。当日直接お越しください)

ついにカワイイ孫やひ孫がやってくる！
ばあば、じいじの出番はいっぱい。でも、何をどこま
でやればいい？自分たちの子育てとはちょっと違う“イ
マドキ”の子育て。孫世代を迎える心構えと育児技術を
妊娠・出産・育児の専門家である助産師さんに学びまし
よう。

主催 桂坂学区民生児童委員協議会
お問い合わせ 下川 331-3473
早川 331-3134
木村 332-6060

日文研公開講演会

東洋の自己イメージと西洋からの期待 —— 落差と葛藤 ——

講演 東洋の導師とモダン芸術家—— 戦後米国アートに見る役割分担
パート ウィンザー=タマキ
カリフォルニア大学アーヴァイン校美術史学部長教授
舞踏という経験—— 東西の違いを越えて身体を再創造する
クリスティーナ グライナー
サンパウロ・カトリック大学身体言語学教授

日時 11月10日(水) 14:00~16:30 (13:15 開場)
場所 日文研ホール
定員 申込先着500名 入場無料 同時通訳あり
申込 日文研研究協力課 075-335-2078 FAX335-2092

ご宴会・各種パーティは「ふれあい会館」で 大小貸宴会場完備——最大90名様まで

- パーティ・宴会プラン：
 - お一人様3,450円より(消費税込み)
 - その他に会席・鍋料理など、ご予算にあわせて各種ご用意いたしております。
 - カラオケ利用料 1,000円
 - 和室用の机・椅子をご用意。これで置も楽々です！
- ご宿泊は、1泊2食付 4,200円より(消費税込み)
旬の京野菜を使った「ご宿泊の方限定」のお料理をお出しします。
- お問い合わせ先：0120-394-201 (フリーダイヤル)
075-333-4655

桂坂のまちづくり・大枝山古墳群をめぐる 講演と映画

桂坂のみなさんの大きな関心をよぶ

9月26日(日)、ふれあい会館の第1研修室において「桂坂の開発の歴史を知り古墳の森復活と保存を目指して」と銘うった講演と映画の会が開かれました。

当日は、第1研修室の定員を遥かに超える一七〇名余りの来場者がありました。講演、映画の内容が私たちの街の来歴、身近に在る文化遺産に関するものだっただけに、会場に入らず廊下におられた方は、内容も十分に聴きと

れず、映画・スライドの映像もはつきり見えず残念に思われたことでしょうか。

桂坂のまちづくりの設計、大枝山古墳群の発掘調査等の段階で直接関わった方の話と映像です。

また、第2、第3研修室では出土品や発掘調査の状況を記録したパネルの展示が行われました。

古墳から銀象嵌を施した鉄刀や、須恵器・土師器などが出土していたのです。古代の人の生活に潤

いをもたらしていた土師器の色といい、須恵器の均整のとれた姿といい、レプリカでは味わえない本物の訴える力を感じることができました。

今後は、私たち住民の知恵と力を集めて、この大枝山群集墳・古墳の森の保存を考えていきたいものです。



連載 大枝山古墳群 ②

古墳と黄泉の国の神話

西洋環境開発 桂坂開発担当 丸山 嘉雄

大枝山古墳群は、古墳時代の後期に属する古墳(お墓)群です。今から一四〇〇年ほど前、六世紀の終わり頃から七世紀の初めの、比較的短期間に築造されました。

古墳時代は、大きくは前期(三、四世紀)、中期(五世紀)、後期(六、七世紀)に区分されます。主体部の石室に着目すると、前期、中期の古墳は堅穴(たてあな)式、後期は横穴式です。古墳時

代後期に築造された大枝山古墳群も主体部は横穴式石室です。ところで、『古事記』上巻に、黄泉(よみ)の国の話が載っています。(『日本書紀』にも同様の話が出てきます)。

イザナミの神は、葦原中国(あしはらなかつくに)の「国産み」の最後にカグツチという火の神を生んだため、焼け死んで葬られます。夫であるイザナキの神

は愛しい妻が忘れられず妻を「黄泉の国」まで追いかけていきます。イザナキは、そこで死んだ妻に会い、妻と一緒に帰ろうと言いますが、妻は、「黄泉の国の食べ物を食べてしまったのでもう帰れません。しかし、私も帰りたいので黄泉の神に相談してみましよう。その間、私の体を決して見ないように」と言い残して御殿の中に去ります。

長い間待たされ、辛抱できなくなったイザナキが真つ暗やみの中、火をともし御殿の中に入っていくと、イザナキがそこで見たものは、腐乱しウジ虫のたかっつイザナ

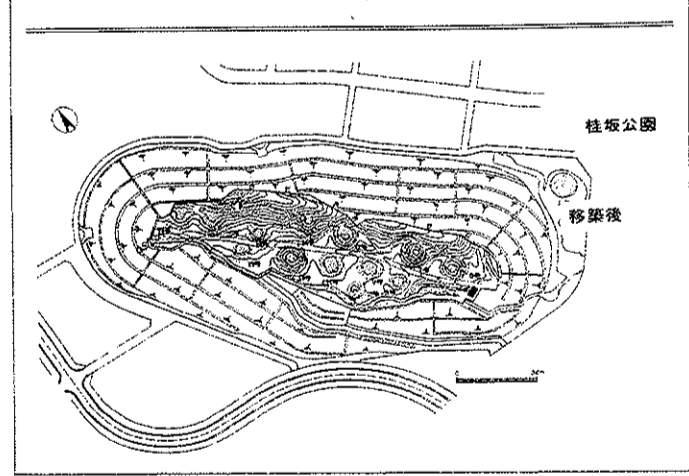
ミの亡骸でした。驚いて逃げ出すと、亡き妻は、「あれほど見てはいけなをかかせた」といって黄泉醜女(よもつしこめ)や黄泉の国の軍勢を差し向けてイザナキを追跡させます。イザナキはやつとの思いで、黄泉の国と葦原中国とを隔てる黄泉比良坂(よもつひらさか)のふもとまで逃げてくると、最後に亡き妻自らが追いかけてきますが、イザナキは黄泉比良坂を、千引の石(いわ)を引いていつて塞ぎます。その石を挟んでイザナキとイザナミは対峙しました。

既にお気づきかもしれませんが、黄泉の国は遺体を埋葬した横穴式石室の情景そのもの、というのが田辺昭三先生の主張でした。ここで古墳の主体部が黄泉の国です。(黄泉の国と葦原中国を隔てる)千引の石は石室の入口を塞ぐ閉塞石を、また、黄泉比良坂は、閉塞石の上部が崩れて石室への入口に現れた崖状の急坂を表していると考えられます。

また、古墳および古墳から出土した死後の食生活のための高坏(たかづき)や壺類、刀剣や矢じり等の出土品によっても、神話と古墳がしっかりと結び付きます。このことは大枝山古墳群の内部や出土

土遺物を实地見聞したとき、皆様もきつと実感されるでしょう。そうすると、「黄泉の国の神話」は横穴式石室が一般的だった古墳時代後期の話であり、『古事記』や『日本書紀』に、「六世紀」がさりげなく顔を出していることが解ります。これまた田辺先生からお聞きしたことです。

大枝山古墳群平面図



墳丘を成るる (2)

京都市埋蔵文化財研究所 丸川 義広

古墳の9割以上は、古墳時代後期になって造られた群集墳である。墳形は円墳で主体部に横穴式石室をもち、全国各地に造られた。もちろん、大枝山古墳群もこれに属する。爆発的に増加した背景には横穴式石室の利便性があげられる。それまでの古墳は、堅穴系の主体部で造られ、再利用できなかつたが、横穴式石室は追葬(繰り返し使用

する)が容易であったため、家族墓として普及したのである。円墳は、横穴式石室を土で完全に覆った結果出来たものである。大枝山古墳群で最大の円墳は一六号墳の二三メートル、最小は五号墳の一・二メートルとなる。これらは大混じり合つて造られるが、墳丘の大きいものは時期が古いことが判明している。最初を中心

大枝山古墳を巡るまち歩き

11月28日(日)

12時50分 桂坂公園に集合

※

桂坂公園【出発】—古墳の森【東門】—14号古墳—「古墳の森」内周回路—西洋ハウジング【横の出口】—ロータリー—コミュニティ緑道—プラザパーク—緑道—桂坂小学校【ゴール】

【詳細は後日「全戸配布のピラ」でお知らせします】

共催

桂坂自治連合会・桂坂地区建築協定協議会
「古墳の森」保存会準備会

部から築造が始まり、次に周辺部に及んだことがわかる。また、谷川をはさんだ四、五号墳や奥側の二二、二三号墳は一組のセットと考えられ、一〇組程度の集団が二、三基つづ古墳を造り続けた結果がこの古墳群の姿となっている。

墳丘盛土と石室石材の関係では、石材に対応する土層があることも確認できた。天井石の下段には粘土を貼った面があり、墳丘の下半部を補強・固定する目的で貼られた粘土とみられた。奈良県の石舞台古墳は上円下方墳という特異な墳形であるが、天井石の下段には平坦面があり(狐が踊ったという)、大枝山古墳群の粘土面もこうした面に相当するのではと思われる。古墳は丘陵斜面に造られることが多く、そのため入口側が崩れやすい。そこで石を積んで崩落を防ぐ。それが葦石である。これを前回説明した。この葦石は横穴式石室の石材につながるため、古墳を正面から見ると積石塚の様に見えるであろう。群集墳では盗掘に遭つて中央部に大きな穴があく場合が多い。しかし、大枝山古墳群にはこうした古墳はみられない。集落から遠く離れているため庭石などに転用されるケースが少なかつたのであろう。この点も保存状態がよい要因となっている。